



5.6ℓのパワーを伝えるタイヤは275/50R22。ボディの大きさと相まってバランスが良い。クロームミラーカバーも純正オプションで用意されているだけでなく、クロームボディサイドモールとステンレスリアバンパープロテクターが装着され、上品な高級感を漂わせている。

INFINITI QX56



M's AUTO プロデュースカスタマイズ



タコメーターの4駆はリフトアップやローダウンも意欲的に製作しており、思い切りカスタムしたい場合でも相談に乗ってくれる。



オーディオの取り付けや移設にも対応している。純正のビューカメラを活かし、利便性を向上させているのだ。

高級ブランドだからこそ余計な物を足す必要はない。インフィニティと聞くと、やはり高級なイメージが連想される。それもそのはず、実際クルマを目の当たりにすると、日本ならではの意匠と、アメリカらしい流麗でスポーティなデザインは、他にはない気品が溢れている。

大人へ向けた高級車だから、サポート体制が整った販売店で購入したいのも本音ではないだろうか。エムズオートは一人ひとりのオーナーに専任で一人のスタッフがオーディオの取り付けやパーツの手配、納車までのすべてを担当するシステムになっている。クルマの満足度だけでなく、購入後のケアまで満足できるだろう。

M'S AUTO

所在地/静岡県浜松市東区半田山5丁目23番1号
電話/053-431-5450 Fax/053-431-5460
URL/www.ms-auto.info
営業時間/火~土曜日9:00~20:00
日・祝9:00~19:00
定休日/月曜日

浜松にあるエムズオート。ここで販売するクルマの99%は新車。その中でも、インフィニティとUSトヨタがほとんどのシェアを占めている。今回はインフィニティを2台紹介しよう。

■写真&原稿/兵藤冬樹

余計なモノはいらない、そこに存在する 美しさだけを独占できるインフィニティ



INFINITI FX35

撮影したFX50には純正のエアロパーツが装着されているが、この状態まで均整がとれていればあえて何かを変更する必要がないことが理解してもらえるだろう。それでもカスタムをするなら、純正20インチから22インチに変更して30ミリほどローダウンするだけで十分といえる。

